

目 次

口 紋

刊行にあたって

ごあいさつ

- 中央博物館の新たな20年のスタートにあたって 佐久間 豊
中央博物館友の会20周年にあたって 橋口 誠太郎

第Ⅰ部 中央博物館の活動

中央博は私のワンダーランド	伊藤純子	15
中央博の魅力—親しみやすい博物館をめざして—	橋本美紗子	17
畜産試験場で遊んでいた私は展示解説員1期生になりました	原田みゆき	18
生態園ギャラリーことはじめ	林 浩二	19
小動物展示室物語	倉西良一・長尾豊子・西村久子	22
博物館で利用するデコイの変遷	桑原和之	24
企画展「あっ！ハチがいる！」の準備と実施	宮野伸也	26
ヒマラヤ展とチベット旅行	木村修	28
化石発掘体験と化石の模型作り—ボランティアの方々との協働作業から—	加藤久佳	30
クジラ化石発掘記	伊左治鎮司	32
地層の教室	岡崎浩子	34
万田野層と長浜層の礫はどこからきたのか	村山雄三	37
千葉菌類談話会と房総のきのこ標本コレクション	吹春俊光	39
館山市域の維管束植物分布調査	斎木健一	41
思い出の標本ベスト10	天野誠	43
収蔵資料コレクションと収蔵庫管理		

..... 加藤久佳・駒井智幸・御巫由紀・田村 隆・須之部友基	45	
パリ自然史博物館滞在記	駒井智幸	48
海外調査—照葉樹林から熱帯山地林へ—	原 正利	53
房総の自然誌を語るヒメコマツ	尾崎煙雄	55
生態園の管理に携わった日々	鈴木奈美子	57
生態園の不思議なラン	大野啓一	59
舟田池での水草復活戦略	林 紀男	61
「しいむじな」の博物館	島立理子	63
分館海の博物館 10年のあゆみ	村田明久	65
博物館の縁の下	橋本香緒里	69
生物多様性を担う自然誌総合博物館	中村俊彦	70

第Ⅱ部 友の会の活動

博物館友の会 全体の歩み	川名 興	75
ミュージアムショップの歩み		
前野妙子・佐々木陽子・赤池典子・今井道子・原田みゆき	79	
友の会ニュース その後の10年	川口嘉世子・御船順子・木村陽子	81
友の会20年の活動と房総半島の海藻	富塚朋子	84
青葉の森の観察会	岩瀬徹・本間征・田井中信子	86
青葉の森の観察会・観察ルートの開花記録（春の部）		
青葉の森の観察会・観察ルートの開花記録（秋の部）		
「自然観察会」の歩み その後の10年	谷 英男	92
生き物教室（旧昆虫教室）の歩み	矢野幸夫	94
生き物教室（旧昆虫教室）期日とテーマ等の一覧		
本間征・竹村常昭・田井中信子・伊藤文子	96	
平成20年度企画展“大昆虫展”イベント「チョウの羽化を見よう」を終えて	長澤洋子	97
僕と昆虫教室の6年間	田中智大	98
同じ年の博物館への感謝 昆虫教室は私のルーツ	小川智行	99
美しく不思議なコケの世界を探る	泉宏子	100
友の会地学関係の活動の歩み	安達正嗣	102
岩石鉱物観察会の10年	安達正嗣	103
「化石」行事の10年	萩原孝	104
地学分野10年の歩み 「地形・地質行事」	吉村光敏	106
歴史散歩の歩み	松崎秀子	110
楽しく学ぼう！ 歴史サークルのこれまでとこれから	藤野正治	112
来園者と向き合った20年	岩瀬徹	114
年度別、生態園相談員名簿		115

資料編

20年間の展示と資料	118
年表 千葉県立中央博物館 20年のあゆみ	124
編集後記・記念誌刊行を終えて	126